

## 市政に対する一般質問

(令和6年6月19日)

### ◎質問1番

15番 長谷川 有理

1 ものづくり産業支援へ中小企業振興基本条例制定による地域経済の振興を

① 地域経済の振興を積極的に推進するため当市における中小企業振興基本条例の制定を図るべきではないか。

(例) 2024年6月定例会会程の三条市中小企業振興基本条例など

② 中小企業振興基本条例だけでなく、制定した条例の理念のもとで、ガイドラインの策定を図り、中小企業や商工団体、教育機関、金融機関、労働団体等をメンバーとした振興推進会議等の組織を設置するなど行動すべき。

(例) 2024年3月作成 静岡県裾野市中小企業等振興施策

2 所得向上・賃上げを図り、産業の「底上げ」「底支え」の取り組み強化を促す中小企業・小規模企業への支援について

① 他県で実施されている物価高騰対策賃上げ支援金・中小企業賃上げ・生産性向上サポート補助金のような仕組みを県に積極的に取り組み要請すべき。

(例) 岩手・宮城・長野・富山・大阪・佐賀など

② 物価高騰や労務費等の上昇分を取引価格に転嫁できるか、適切な価格転嫁を進めていくことが重要ですが、そのための当市の支援策は何か。

③ 中小企業等に対するエネルギー価格高騰対策支援（新潟県特別高圧電力利用事業者支援補助金など）やFIT法の賦課金減免適用、賃上げ促進税制を利用する市内事業所の把握や利用促進のための県や国との連携はされているのか。

3 安心な子育てのまちおぢやのための病児・病後児保育の予約システムの支援を

① 当市の病児・病後児保育の利便性の向上のため、利用システムのICT化を図り、施設予約や空き状況の把握などが可能な支援システムを導入すべき。

(例) あずかるこちゃん

◎質問2番

5番 高木健太

1 「未来の教室」ビジョン第2次提言における教育改革の状況と課題について

- ① 「③新しい学習基盤づくり」における乗り越えるべき課題3点について、当市の考え方、取り組み状況、今後の対策は。
- ② 「②学びの自立化・個別最適化」における乗り越えるべき課題3点について、当市の考え方、取り組み状況、今後の対策は。
- ③ 「①学びのSTEAM化」における乗り越えるべき課題3点について、当市の考え方、取り組み状況、今後の対策は。
- ④ 「探求・プロジェクト型学習（PBL）」について、当市の現状は「地域への愛着づくり」という方向になり、本来の目的と乖離があるが、この現状に対してどのような認識であるか。
- ⑤ 当市としてはAIリテラシーについて現状どのように考えているのか。

◎質問3番

11番 駒井和彦

1 山本山の更なる景観整備と観光施策について

- ① 山本山の防犯対策について
- ② 山本山の景観整備と沢山ポケットパークの看板の今後について
- ③ ホントカ。、おちゃ〜る、ふれあいの里を結ぶシャトルバスについて
- ④ 新生観光協会と市の今後の連携、取り組みについて
- ⑤ PR大使、スペシャル大使の現状等について
- ⑥ 銀座のアンテナショップへの参画について
- ⑦ 大阪・関西万博のPR有効利用等の取り組みについて

2 当市の農業振興について

- ① 当市の農業振興、その現状認識と今後の取り組みについて
  - ・今夏も予想される猛暑対策等について
  - ・農業の後継者不足について
  - ・地元農産物の販路開拓やブランド化支援について
  - ・スマート農業やICT活用について
  - ・地産地消の拡大促進について

3 柏崎刈羽原発再稼働について

- ① 再稼働に際し「事前了解権を持つ安全協定」を締結すべきについて
- ② 再稼働について、市民の声を聞く機会の創出について
- ③ 市長は再稼働について「知事の意見を尊重する」と言う見解について

1 墓じまいの手続きをめぐって

- ① 改葬許可申請手続きの簡便化を
  - ・改葬許可申請が増加傾向にある複写式の申請書様式の変更や確認書類の省略など、簡便な手続きに見直す余地はないか。
- ② 改葬許可申請の案内WEBページを
  - ・特に市外県外からの改葬許可申請について、相談窓口や手続きの流れを小千谷市のHPでも案内が必要では。
- ③ お悔やみのライフイベントからも関係人口拡大へ
  - ・多死社会を迎えている今、お悔やみ関連のライフイベントに着目した市外県外の関係人口とのコミュニケーションは図っているか。
- ④ 家族としての錦鯉、闘牛のメモリアル施設や機能
  - ・錦鯉の里の進化と合わせて、錦鯉のメモリアル施設や機能を検討してはどうか。

2 ホントカ。と文化の保存をめぐって

- ① ホントカ。の博物館機能は十分か
  - ・博物館相当の機能を有するひと・まち・文化共創拠点ホントカ。について、郷土資料の保存機能と展示などの活用機能が分離されてしまうことは、博物館機能としては不十分ではないか。
- ② 寄贈の増加と受け入れ体制
  - ・令和元年度以降、寄贈点数は文字通り桁違いに増加している。現在、小千谷市に寄贈されている総件数、今後、保存管理することのできる郷土資料の収蔵量はいくらか。また、ホントカ。の稼働に合わせて、収蔵量が増える見込みはあるか。
- ③ 地域アーカイブとライフイベントの連携
  - ・市外県外にも広がるご縁や関係人口に対しても、ライフイベントとの連携を通じてより多くの接点をもつ必要があるのではないか。そのような、市民一人ひとりが力になれる、市民総参加による小千谷の文化保存、地域アーカイブの仕組みは検討しているか。
- ④ 文化コンテンツのデジタル保存と活用
  - ・複製条件や著作権、個人情報などの課題もあるが、小千谷の文化コンテンツ、郷土資料を収集・保存するシステムづくりや地域団体等との連携は進んでいるか。また、当市の西脇順三郎関連の資料、書籍や池田恒雄文庫、目崎徳衛文庫はどうなるか。

⑤ 国の伝統的工芸品「長岡仏壇」について

- ・国（経済産業省）が指定する伝統的工芸品として、知名度の高い小千谷縮・紬だけでなく、小千谷の仏壇文化も歴史ある文化の一つとして、どのように捉え、いかにサポートしていくか。伝統工芸士の確保や技術・文化の継承について、市としての取り組みを検討する余地はあるか。

◎質問5番

2番 佐藤勝義

1 人口減少抑制に向けた「育児と仕事の両立と働きやすい職場環境」について

- ① 子育てしながら働く人の気持ちに寄り添った意見収集をすることは、人口減少抑制に向けた施策を考えるうえで、重要なデータとなってきます。今後どのような取り組みを考えているのか。
- ② 小千谷市の企業において、時間単位年休制度を導入している企業数の把握はしているのか。
- ③ 今後「ハッピー・パートナー企業」の登録企業数を増やして行くお考えはあるのか。そしてその方策はどうか。
- ④ 働きやすい職場環境構築。いわゆるワークライフバランスの充実化は小千谷市の人口減少問題からは切り離せないと考える。小千谷市がタスクフォースとなり市内企業に強力な働きがけが必要な時期と考えています。例えば、ワークライフバランスの充実化などのテーマを決め、何社かの市内企業と議論する場を設けてはどうか。
- ⑤ 現在の「チームO」の進捗状況と今後の取り組みや進め方についてご見解を伺う。

◎質問6番

1番 廣井良宣

1 消雪組合の将来について

- ① 消雪組合の維持とそれに向けた取り組みについて

## 市政に対する一般質問

(令和6年6月20日)

### ◎質問7番

10番 住 安 康 一

#### 1 障がいのある子もない子も共に遊べる公園づくりについて

- ① 当市の公園整備において、インクルーシブ遊具や動きやすい導線など、インクルーシブな概念を取り入れた公園整備をどのように進めていくのか、考え方を伺う。
- ② 公園整備に関しては、基本方針や計画の中にインクルーシブの概念を取り入れたものとすべきではないか。見解を伺う。
- ③ インクルーシブ公園の整備において、設計段階において障がいを持つ子供の保護者を含めた利用者や地域住民の声を伺うことや、関係する専門家の参画が重要。また、整備後においても利用者を含めた様々な関係者による協議や改善活動など、かかわり続けていくことが重要と考える。どのように推進するのか伺う。
- ④ 公園の遊具やベンチなどを個人や企業から寄附を募って公園を整備することを検討してはいかがか。

#### 2 外国人材の受入支援と多文化共生社会の推進について

- ① 企業に対する外国人材受入支援の取り組みの現状と今後の支援の方向性について伺う。
- ② 多文化共生社会の実現に向けた取り組みをどのように進めるのかについて伺う。
- ③ 空き家の活用を含め、外国人材の居住に関する支援をどのように推進するのか伺う。
- ④ 防災の観点から、外国人に対しての平時や災害時における情報発信をどのようにしていくのか。また、災害時における安否確認や避難誘導はどのように考えればよいのか。そして、町内としてはどのように関わっていけばよいのか。

### ◎質問8番

8番 内 山 博 志

#### 1 教員の業務負担軽減に「公会計制度」導入について

- ① 小千谷市の教員の働き方改革、負担軽減に資すると考えられる学校給食費等の公会計化等の考え方や計画について伺います。

- 2 居宅介護サービスの現状と対応について
  - ① 小千谷市における訪問介護の現状と訪問介護報酬引き下げの影響についてどのようにお考えか伺います。
  - ② 小千谷市として、国に対して今回の訪問介護報酬引き下げについて直ちに見直すよう要請すべきと考えますが、市長のお考えを伺います。
  - ③ 介護現場の人員確保のために市として独自に支援するお考えはありますか伺います。
- 3 市長は、柏崎刈羽原発の再稼働の賛否表明に当たり市民の声を反映させるべき
  - ① 小千谷市として原発再稼働の賛否について市民の声を反映させるべく、住民投票や幅広いアンケートの実施など直接的な意見表明の方法を決め、必要な時期に実施し、市民の声を代弁すべきと考えますが、市長のお考えを伺います。

◎質問9番

3番 和田 忠 篤

- 1 図書館等複合施設「ホントカ。」における中高生の居場所づくりについて
  - ① 創アンカーにおいて、「若者でつくる若者のための居場所」づくりのモデルとなる自治体の施設について
  - ② 創アンカーの「若者でつくる若者のための居場所」の年間の利用想定者数の目標値等について
  - ③ 中高生の年間利用者数が1万人を超えるMiacis(ミアキス)のしくみ、運営方法などを参考や導入できないかについて
- 2 小千谷市の小・中学生の不登校の現状とその対応について
  - ① 令和5年度(2023年度)の当市の小学生・中学生の不登校の人数、及び在籍児童生徒数に対する割合について
  - ② 前年度(令和4年度、2022年度)と比較して、その推移(人数、割合等)について。また、その推移の受け止めについて
  - ③ 令和6年度、新規に盛り込まれた「不登校対策事業」について。また、従来の不登校対策との相違点について
  - ④ 「学びの多様化学校」(いわゆる不登校特例校)について。また、施策としての実施の可能性について
  - ⑤ 長岡市内などにある民間のフリースクールとの関係・連携について。また、フリースクールに通っている児童生徒の出席の取り扱いについて
  - ⑥ 不登校児童生徒の4割近くが相談や支援を受けられていない状況という報告もありますが、当市での現状について

- ⑦ 長岡市では、教室以外の場所で過ごすといった子どもを「配慮が必要な状態」と位置付けて新たな対象に加えているとのことですが、当市での対応について

◎質問10番

12番 森本 恵理子

- 1 ポケふたを活用した地域活性化について
  - ① ポケふた周辺でのグッズ販売について
  - ② 更なるコラボのあり方、連携について
  - ③ コイキング→錦鯉発祥の地→小千谷のPRについて
  - ④ ポケふたを活用した街づくり全般について
- 2 学校給食について
  - ① 給食調理室の集約について
  - ② 農業と給食の連携について
  - ③ 給食レシピの公開について
  - ④ 給食の残食率について
  - ⑤ 残食を減らす取り組みについて
  - ⑥ ふりかけ議論について
- 3 アルビレックス新潟との連携について
  - ① アルビレックス新潟との連携について

◎質問11番

6番 平澤 智

- 1 西部地域における市道整備状況について
  - ① 年度を超える道路拡張工事について
  - ② 市道認定される条件について
  - ③ 市道拡幅要望について
  - ④ 機械除雪による市道損傷にともなう市道整備計画について
- 2 伝統芸能保存活動について
  - ① 伝統芸能保存連絡会議、参加団体14団体の現状について
  - ② 伝統芸能保存活動に対する市・県・国からの支援制度について
  - ③ 地域と学校が連携した後継者育成事業の展開について
  - ④ 今後の連絡会議をはじめとする各種事業展開の可能性について

1 事故時の避難計画について

- ① 建前で作られている避難計画の改善について、市民の安心安全に責任を負う自治体は、懇談会のテーマとして取り上げ、市民と膝詰めで話し合う必要があるのではないですか。

2 エネルギーの地産地消について

- ① 日本のCO<sup>2</sup>対策の遅れは周回遅れとなっています。個人住宅のパネル設置に取り組む東京都などにならって、抜本的な普及拡大に取り組むことが必要です。また、リサイクル率が低迷するゴミ焼却処理の抜本的な改革を進める必要があります。(助成制度の拡充や発電設備の設置等)

3 ガス事業の売却について

- ① ガス事業の民営化とは言うものの、実態は市民資産の売却です。何故、健全財政運営の小千谷市がこの時期に市民資産を売却する必要があるのか改めて伺います。私が聞いたところ、関心を寄せている人は全くいませんでした。こんなことで本当に良いのでしょうか。

4 ちぢみの里温泉施設改修工事について

- ① アンケートを実施する前提として、改修することを前提に実施するのでしょうか。市長の本気度について伺います。